

## 「昭和上條医療賞」受賞者

### ■地域保健医療貢献部門：3件



江田 邦夫 氏  
(江田小児科内科医院 院長) 長崎県壱岐市

「離島壱岐における医療・救急搬送・介護等の課題解決に三人の若い医師達の課題解決の活動は至誠を動かしたのだろうか」「離島壱岐の学校保健活動の躍進は飲みnication」

#### 活動内容・選考理由

離島である壱岐で医師不足や救急医療など多くの課題を抱えていた医療体制の整備のため、「21世紀の医療と福祉を考えるフォーラム」を開催するなど地域住民とともに新しいスタイルの地域医療を長年にわたり先導した。また、中核病院の再建や地域医療のネットワーク構築、学校保健を充実させ全国トップレベルにするなど壱岐の保健医療レベルの向上に広く貢献した功績を評価する。



吉井 一郎 氏  
(医療法人元湧会吉井病院 院長(幡多地区地域連携バス委員会 代表)) 高知県四万十市

「地域連携バスを通じた地域内脳卒中再発防止と骨脆弱性骨折発生防止への取り組み」

#### 活動内容・選考理由

地域医療環境に根差した各種の地域連携バスを作成し、地域連携ネットワークのしまんとネットを利用して継続的に運用しており、地域の多職種が参加している。地域全体の活動として成果を上げ、年間6000件近くのネット利用がある。学会などで積極的に情報発信を行い各地域の新たな取り組みのモデルとなつておらず、これら地域保健医療への貢献を評価する。

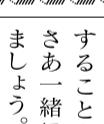


倉田 なおみ 氏  
(昭和大学薬学部 客員教授) 東京都品川区

「簡易懸濁法の開発・普及と地域保健医療への貢献」

#### 活動内容・選考理由

調剤した薬で胃瘻が閉塞した1症例から1997年に研究が始まり、試験法を確立させ、経鼻胃管や胃瘻を使用している患者への服薬困難に対して非常に有用な投薬法である簡易懸濁法を開発した。23年間にわたって数千薬品のデータを集積し、全国に広く普及させる活動を継続され、2020年には調剤報酬が算定できるようになったことなど、地域保健医療に大きく貢献したことと評価する。



黒田 良太 氏  
(昭和大学リカレントカレッジ) 東京都品川区  
「地域連携バスを通じた地域内脳卒中再発防止と骨脆弱性骨折発生防止への取り組み」

公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団(理事長・山元俊憲)が行う顕彰事業「昭和上條医療賞」の授賞式が昨年12月14日、上條記念館で執り行われた。

同財団は、医学・医療に関する顕彰事業を行うことによつて、国民の健康増進に貢献することを目的に、平成25年4月に設立された。その主要事業である顕彰・医療の実践者に対する支援事業を行うことによって、関連する領域の教育・研究・医療の実践者に対する支援事業を行つることによって、同財団は、医学・医療に

関連する領域の教育・研究・医療の実践者に対する支

援事業を行うことによつて、

関連する領域の教育・研究・医療の実践者に対する支

</div

## 地域枠選抜入試の協定を締結

### 新潟県・静岡県の2県でスタート

本学は2021年度入試から新潟県と静岡県を対象とした地域枠選抜入試を導入するにあたり、新潟県および静岡県と協定を締結した。同入試は同地域における地域医療を担う学生を支援することを目的としている。本学では大学入学共通テストを利用した地域別選抜入試を実施しているが、地方自治体と協定を締結して行う地域枠の選抜入試はこれが初めてである。

#### 新潟県

昨年12月16日、新潟県地  
域枠の医学生及び卒業医師  
の養成等を通じて、新潟県  
内の医師不足や地域偏在の  
解消を図るため、「地域枠に  
係る協定」を締結する調印  
式が新潟県で執り行われ  
た。

調印式には県から花角英  
世知事、本学からは久光正  
学長および小風暁医学部長  
が出席し、協定書への署名  
とあいさつが行われた。

新潟県は、厚生労働省が  
作成した医師充足度を示す  
「医師偏在指標」で全国最下  
位であり、地域枠が医師不足  
を解消する有効な施策と  
考え、拡充を図っている。  
同入試の概要是次のとおり。

#### 新潟県地域枠選抜入試

- 目的  
新潟県地域枠選抜入試では、将来、新潟県内の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生を支援することを目的としています。
- 新潟県地域枠選抜入試  
内に医師免許を取得すること。
- 医師免許取得後、直ちに新潟県が指定する医師不足医療機関等に合格し、本学へ入学する者には、新潟県医師養成修学校

(1) 大学卒業後、2年以内に医師免許を取得する。  
(2) 医師免許取得後、直ちに新潟県が指定する医師不足医療機関等に合格し、本学へ入学する者には、新潟県医師養成修学校

新潟県地域枠選抜入試には、新潟県医師養成修学校

#### 静岡県

昨年12月16日、新潟県地  
域枠の医学生及び卒業医師  
の養成等を通じて、新潟県  
内の医師不足や地域偏在の  
解消を図るため、「地域枠に  
係る協定」を締結する調印  
式が新潟県で執り行われ  
た。

調印式には県から花角英  
世知事、本学からは久光正  
学長および小風暁医学部長  
が出席し、協定書への署名  
とあいさつが行われた。

新潟県は、厚生労働省が  
作成した医師充足度を示す  
「医師偏在指標」で全国最下  
位であり、地域枠が医師不足  
を解消する有効な施策と  
と考え、拡充を図っている。  
同入試の概要是次のとおり。

#### 新潟県地域枠選抜入試

- 目的  
新潟県地域枠選抜入試では、将来、新潟県内の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生を支援することを目的としています。
- 新潟県地域枠選抜入試  
内に医師免許を取得すること。
- 医師免許取得後、直ちに新潟県が指定する医師不足医療機関等に合格し、本学へ入学する者には、新潟県医師養成修学校

(1) 大学卒業後、2年以内に医師免許を取得する。  
(2) 医師免許取得後、直ちに新潟県が指定する医師不足医療機関等に合格し、本学へ入学する者には、新潟県医師養成修学校

新潟県地域枠選抜入試には、新潟県医師養成修学校

名分を確保している。  
同入試の概要是次のとおり。

#### 静岡県地域枠選抜入試

静岡県地域枠選抜入試では、「将来、医師として静岡県の地域医療に貢献したい」という強い意志をもつ学生を发掘し、選抜することを目的としています。

静岡県地域枠選抜入試には、静岡県医学修学修研修資金制度による修学研究修資金が貸与されます。

## 2021年度医学部附属看護専門学校一般選抜入学試験(I期)結果

### 2021年度より薬学部の講座・部門を再編

4月1日より本学薬学部の講座・部門を再編することとが、昨年12月9日開催の理事会で承認された。この再編は本学の特色で

①講座を「基盤系」と「臨床系」に再編成する。  
②基礎薬学講座の薬化学部門と薬品製造化学部門を統合し、新たに「医薬品評価薬学」を設置する。  
③基礎薬学講座の部門統合に伴い、各講座および薬学部長管理特別枠の定員を変更する。

4月1日より本学薬学部の講座・部門を再編することとが、昨年12月9日開催の理事会で承認された。この再編は本学の特色で

①講座を「基盤系」と「臨床系」に再編成する。  
②基礎薬学講座の薬化学部門と薬品製造化学部門を統合し、新たに「医薬品評価薬学」を設置する。  
③基礎薬学講座の部門統合に伴い、各講座および薬学部長管理特別枠の定員を変更する。

された。

一般選抜入学試験II期の試験1期が1月11日、昭和大学上條記念館で実施された。今年度は募集人員70名に対して230名が出願し、1月13日に合格者70名が発表

された。

一般選抜入学試験II期の試験1期が1月11日、昭和大学上條記念館で実施された。今年度は募集人員70名に対して230名が出願し、1月13日に合格者70名が発表

年度	2021年度	2020年度
募集人員	70	70
志願者数	20	22
計	210	276
合格者数	230	298
男	5	4
女	65	96
計	70	100

### 2022年度入学試験を実施

#### 再編後

所 属	講 座	部 門
薬学教育学	薬学教育学	教育実践学 教育企画・評価学
基礎薬学	基礎薬学	医薬化学 生体分析化学 生物物理化学 生物化学 腫瘍細胞生物学
基礎医療薬学	基礎医療薬学	毒物学 薬理学 生理・病態学 薬剤学 薬物動態学
社会健康薬学	社会健康薬学	医薬品評価薬学 社会薬学 衛生薬学
臨床薬学	臨床薬学	薬物治療学 天然医薬治療学 感染制御薬学 がんゲノム医療薬学
病院薬剤学	病院薬剤学	



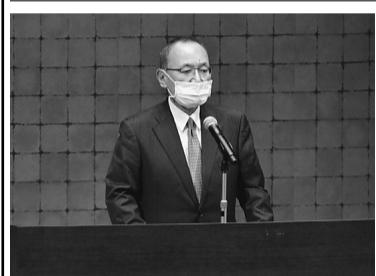
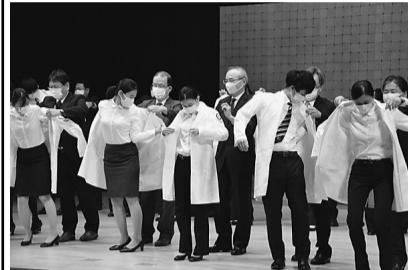
#### 現行

所 属	
講 座	部 門
薬学教育学	教育実践学
	教育企画・評価学
基礎薬学	薬化学
	薬品製造化学
	生体分析化学
	生物物理化学
	生物化学
基礎医療薬学	腫瘍細胞生物学
	毒物学
	薬理学
	生理・病態学
	薬剤学
社会健康薬学	薬物動態学
	医薬品評価薬学
	社会薬学
臨床薬学	衛生薬学
病院薬剤学	薬物治療学
	天然医薬治療学
	感染制御薬学
	がんゲノム医療薬学



## 薬学部

中村明弘薬学部長は告辞  
173名一人ひとりに教育職員から白衣が授与された。告辞を終えると、4年生173名一人ひとりに教育職員から白衣が授与された。



で、「皆さんのがこれから医療の中で実際に貢献し活躍していくために実務実習は欠かすことができない学習の場となります。コロナウイルスの感染が広がつているなかでも、医療者を目指すという覚悟を自分の中問いかながら、本学が誇る臨床薬剤師を目指して懸命に努力を続けてほしい」と述べた。

12月25日に保健医療学部、1月13日に薬学部で令和2年度白衣授与式が上條記念館にて執り行われた。同式は、臨床実習・実務実習を目前に控えた学生が倫理観や患者さんに対する思いやりの心を再認識して、医療人を目指す者としての心構えを新たにする目的で毎年実施している。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、必要な措置を講じたうえで対象学年と一部の大学関係者のみで執り行われた。また、病院では万全の新型コロナウイルス感染対策をしているため安心して実習を受けてほしいと説明があった。

生たちは真新しい白衣を身につけ、これから始まる実務実習への決意を新たにした。



下司映一保健医療学部長は告辞で、「皆さんにはこれまで授業・演習等で学んできることを今度は直接患者さんから学ばせていただきます。これは看護師・理学療法士・作業療法士としての基礎になる非常に重要なことになります。」

現場で患者さんから学んでください」と述べた。

告辞を終えると、2年生161名一人ひとりに教育職員から白衣が授与された。真新しい白衣を身につけた学年たちは、本学附属病院を離れて、たくさんのことを

白衣授与式を開催  
— 薬学部・保健医療学部 —

根岸宗一郎さん(歯学部5年)が、第68回国際歯科研究学会日本部会(JADR)総会・学術大会(11月7日・8日、WEB開催)で、ジョセフ・リスター賞を受賞した。

同日本部会は、歯科医学および関連分野の研究の促進を図り、口腔保健の向上に寄与するとともに、国際的視野にたって国際歯科研究学会(JADR)の発展に

貢献し、社会の公益に寄与することを目的に1954年に設立された。そのなかで同賞は、1860年代に

防腐法を発見し無菌外科手術への道を開いたジョセフ・リスターの名を冠したものであり、研究者をめざす

歯学部の学生にとって目標の一つになっている。

根岸さんは研究テーマ「ト

I-D-19感染拡大を防止するため、ポスターの研究内

容で一次審査、最終選考は形成の抑制」が高く評価され同賞に選定された。

根岸宗一郎さんのコメントこのたび、第68回国際歯科研究学会日本部会(JADR)総会・学術大会において、ジョセフ・リスター賞

で、私は4年次からマルチドクタープログラム受講生として口腔生化学講座に所属し、研究発表を行うのは今

回で二度目となりましたが、英語での発表に大変苦労しました。特に今回は、質疑応答の時間も設けられ、

自然科学研究特有の英単語や言い回しに苦戦しました。特に今回は、質疑応答の時間も設けられ、

頌彦玲子助教(歯学部口腔外科学講座顎顔面口腔外科学部門)が、第62回歯科基礎医学大会(9月11日から10月9日、WEB開催)で、生化学分野のモリタ優秀発表賞を受賞した。

同学会は1959年に設立され、解剖学、組織発生学、微生物学、病理学の7

分野の研究者で構成されている。これら各分野の口腔や顎の多様な研究テーマに対する取り組みを介して、

## 根岸宗一郎さん(歯学部5年)が、第68回国際歯科研究学会総会・学術大会において、ジョセフ・リスター賞を受賞しました。研究室の先生方には大変ご迷惑をおかけしましたが、先生方のサポートのおかげで楽しめていただきました。

今後も研究活動を続け、この経験を活かして根気強く頑張ります。最後に今回の研究発表に対し、ご指導賜りました口腔生化学講座の上條先生、宮本先生、山田先生、吉村先生、筆先生、そして国際交流センターノの橋本先生、マイヤース先生にこの場をお借りし、心より感謝申し上げます。

頌彦玲子助教(歯学部口腔外科学講座顎顔面口腔外科学部門)が、第62回歯科基礎医学大会(9月11日から10月9日、WEB開催)で、生化学分野のモリタ優秀発表賞を受賞した。

頌彦玲子助教は研究テーマ「ゾレドロン酸による末梢血管の破骨細胞分化抑制」が高く評価され同賞に選定されました。

頌彦玲子助教のこのたび、第62回歯科基礎医学大会(9月11日から10月9日、WEB開催)で、生化学分野のモリタ優秀発表賞を受賞しました。このように

生命科学発展への寄与と歯科臨床への貢献という役割を担っています。頌彦玲子助教は研究テーマ「ゾレドロン酸による末梢血管の破骨細胞分化抑制」が高く評価され同賞に選定されました。このたび、第62回歯科基礎医学大会(9月11日から10月9日、WEB開催)で、生化学分野のモリタ優秀発表賞を受賞しました。このように

に対する作用を解析しまし

た。ZOLで刺激したPB

MCSにおいて、多数の骨

代謝関連遺伝子が変動する

ことが明らかになり、中で

も、CD14細胞において、

破骨細胞分化抑制性の転写

因子IRF8の発現がZOL

により誘導されることを

発見しました。本研究は、

ZOLの新たな作用機序の

解明につながるものと期待

しております。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

WEブ開催となり今までと

は異なる形式での発表とな

りましたが、先生方にご指

導頂き大変有意義な経験を

させていただきました。今

後も、より一層歯学研究に

精進していきたいと考えて

おり感謝申し上げます。

本学会での発表は新型コ

ロナウイルスの影響により

